

(ノルウェー外務省作成の文書の仮訳) *

プログラム

核兵器がもたらす人道上の影響

オスロ国際会議

2013年3月4～5日

会場：ラジソン・ブル・プラザ・ホテル（ノルウェー、オスロ）

3月4日（月曜日）

10：00 - 11：00 オープニング

Espen Barth Eide, ノルウェー王国外務大臣

Peter Maurer, 国際赤十字委員会（ICRC）総裁

Antonio Guterres, 国連高等難民弁務官（UNHCR）

Liv Tørres, ノルウェー・ピープルズ・エイド事務局長

Rashid Khalikov, 国際連合人道問題調整事務所(OHCA)所長

市民社会代表からの開会の辞

11：00 - 13：00 ワーキングセッション I

核兵器の爆発直後の人道上の影響

共同議長：

Christian Guillermet 大使, コスタリカ共和国外務省

Steffen Kongstad 大使, ノルウェー王国外務省

第1セッションでは、核兵器が爆発するということの意味を専門家のプレゼンテーションを通して多角的に考察します。核兵器爆発のしくみ、核兵器をめぐる現在の国際情勢、そして核兵器爆発が起きた際の人体および社会基盤（インフラ）への影響に関して専門家から意見を聞いた後には、参加各代表団に開かれたオープンディスカッションが続きます。

「核兵器：そのつくりともたらしうる被害」

* 原文はこちら：<http://www.regjeringen.no/upload/UD/Vedlegg/Hum/programme0131.pdf>

Dr. Patricia Lewis, 王立国際問題研究所 (チャタムハウス) 所長, ロンドン

「核兵器爆発直後の影響：予想される死傷と医療の必要性」

Dr. Andy Haines, ロンドン大学衛生熱帯医学大学院

「核兵器爆発の際の医療上の影響」

Dr. Masao Tomonaga (朝長万左男), 日本赤十字社 長崎原爆病院 院長

「核兵器が爆発したら：シナリオ分析」

ノルウェー国防研究機構、ノルウェー・ピープルズ・エイド

13:00 - 14:30 ラジソン・ブル・プラザ・ホテルにて外務省主催昼食会

14:30 - 17:00 ワーキングセッション II
より広範囲および長期にわたる核爆発の結果

共同議長：

Nozipho Mxakato-Diseko 大使, 南アフリカ共和国外務省

Aud Lise Norheim 大使, ノルウェー王国外務省

第2セッションの目的は核兵器爆発後の広範囲にわたる影響、そして長期的な影響の概観を提供することです。このセッションは核実験および核兵器の使用が社会・経済基盤や食料安全保障、公衆衛生や環境にどのような影響を及ぼすかの専門家のプレゼンテーションから始まります。プレゼンテーションの後には、参加各代表団に開かれたオープンディスカッションが続きます。

「社会と経済への影響：被災地および被災地周辺の暮らしの構造的な立て直し」

Neil Buhne, 国連開発計画危機予防復興支援局局長

「核実験の負の遺産：カザフスタンに学ぶ」

カザフスタン当局

「食糧安全保障の観点からみた世界的な影響」

世界食糧プログラム(WFP)(交渉中)

「より広範な人道上的影響：人びとの健康、環境および開発への長期的な被害」

Dr. Ira Helfand, 核兵器廃絶国際キャンペーン(ICAN)

18:30 - 20:30 オスロ市庁舎にて Gry Larsen 外務副大臣主催のレセプション

3月5日(火曜日)

10:00 - 12:00 ワーキングセッション III

核兵器爆発に対する備えと人道支援

共同議長:

Alexander Kment 大使, オーストリア共和国外務省軍備管理・軍縮・不拡散部部長

Mona Juul 大使, ノルウェー王国外務省

最後のセッションでは核兵器の爆発への対応準備の現状、そして実際に爆発が起きた際に必要な人道支援の問題を取り上げます。これらのテーマに関わる国家機関や人道支援機関から専門家を招いてのプレゼンテーションの後、参加者各代表団に開かれたオープンディスカッションが続きます。

「既存の放射能早期警告システム」

Dr. Ole Harbitz, ノルウェー放射線防護機関総局長

「備えと対応: OCHA と機関間常設委員会の役割」

国際連合人道問題調整事務所(OHCA)

「核兵器使用に対処するにあたっての課題」

国際赤十字委員会(ICRC)

12:00 - 13:30 ラジソン・ブル・プラザ・ホテルにて外務省主催昼食会

13:30 - 15:00 閉会の辞と議長によるまとめ

ノルウェー王国外務省 Gry Larsen 副外務大臣を議長に据えての閉会セッションです。フロアの参加代表団らから閉会によせた意見発表を受けたあと、議長が全体のまとめを行います。